

あかしや（朱四舎）教育

学校教育目標

愛する心を育み、未来を生き抜く力を育てる

～相手を尊重し、協働的に問題を解決する子どもの育成～

＜設定の理由＞

21世紀は人権の世紀と言われている。いじめや虐待など児童に関する人権問題、性同一性障害や性的指向・性自認にかかる子どもへの対応、ヘイトスピーチなど特定の者を排除するような言動、インターネットやSNS上での人権問題など、新たな人権問題が生じてきている。また、環境に関する問題は多様化し、地球規模の問題になったこと、世界の社会や経済のシステムと複雑に絡む問題となったことから、グローバルな視野の中で、環境問題を自分の問題として考え、持続可能な社会の担い手を育てるための環境教育の重要性が国際的にも高まっている。これらの問題を改善・解決の方向に向ける上では人を愛する心、環境を愛する心を育てることが重要になってくる。そのため、本校では愛する心（人を大切にする心、環境を大切にする心）を育むことを目標に、環境教育と人権教育を大きな柱にした「あかしや教育」の充実に取り組んでいる。

また、急速なグローバル化や人工知能（AI）の飛躍的な進化など、社会は急速に変化してきている。子どもたちがこれから生きていく「Society ソサエティ 5.0」と言われる新たな未来社会では人工知能（AI）があらゆる分野で応用され、「モノのインターネット（IoT）」化が進み、サービス分野へもロボットが進出し、人間のように会話や応対をするようになる。そうすると大半の人間の仕事が「AI」に奪われていくとも予想されている。そんな未来社会をたくましく生き抜いていくためには、変化に柔軟に対応し、互いに知恵を出し合い、問題を解決する力が必要になってくる。

一方、本校の子どもの実態を見てみると、素直で、学校のきまりや約束を守り、落ち着いて学校生活を過ごしているが、しっかりと自分の考えが言えなかったり、物事に対して受け身の姿が見られたり、将来への夢や希望などが持ちにくかったりする課題が見られる。そのため、協働的に問題を解決する学習の中で、相手の考え方を尊重し、自分の思いだけでなく相手を意識した話し合いを行い（合意形成）、物事を多面的、総合的、批判的に考える力を育てていきたい。また、学んだことを社会で実践する教育活動を進めることで実践力につけて、その力をしっかりととした自分の夢や希望につながる将来展望につなげたい。

さらに、学校教育目標を達成させるためには、学校と地域と保護者との連携が重要になってくる。社会に開かれた教育課程（カリキュラム）をマネジメントするためにも、朱雀大路コミュニティ（学校運営協議会）を中心に、「チームあかしや」として学校の教育活動全体に効果的なつながりをつくっていきたい。そうすることが、「あかしや教育」をさらに進化させることになると考えている。

めざす子ども像

あ
か
し
や

- | | |
|------------|-----------------------|
| あいさつをする子 | 【自らあいさつができる子】 |
| かんがえる子 | 【あらゆる角度から、総合的に深く考える子】 |
| じぶんから行動する子 | 【課題解決に向けて主体的に活動する子】 |
| やさしい子 | 【人も環境も大切にできる子】 |

愛する心を育み未来を生き抜く力を育てる

～相手を尊重し、協働的に問題を解決する子どもの育成～

めざす子ども像

あ
か
し
や

あいさつをする子
かんがえる子
じぶんから行動する子
やさしい子

【自らあいさつができる子】
【あらゆる角度から、総合的に深く考える子】
【課題解決に向けて主体的に活動する子】
【人も環境も大切にできる子】

持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向かうESD

未来に向けて持続可能な社会づくりを担う子を育む人権・環境教育

～教科横断的なつながりと地域・社会とのつながりを生かし、主体的・対話的で深い学びを目指した授業づくり～



朱雀大路コミュニティ(社会に開かれた教育課程) みんなから愛され みんなが誇れる学校 人と環境にやさしい街 朱四学区

学力向上

- あかしやモデル ○資質・能力とルーブリック ○協力指導「チームあかしや」
- 主体的・対話的で深い学び ○プログラミング教育 ○実践的英語力の育成
- 授業力向上（研修プロジェクト）○基礎学力の向上（家庭学習の充実・診断テスト※）
- あかしや環境（エネルギー）プログラム ○ESD カレンダー ○エコフォーラム
- 課外学習の充実○チャレンジ学習会○言語活動の充実 ○要支援児童の学力向上

人権意識向上

- ハートフル学習（憲法 いじめ 障がい者 性や命 同和問題指導等）○茶道体験
- 探究的なハートフル学習 ○しなやかな道徳教育の充実 ○ハートフルフォーラム
- インクルーシブ教育

生活向上

- いじめアンケート→トークフル週間 ○クラスマネージメントシートの活用
- みんなの合言葉○自己指導能力の育成○児童会活動の充実○連絡メモ○ケース会議
- 見守り隊 ○基本的生活習慣の確立 ○家庭との連携の充実 ○キャリア教育
- 体力の向上 ○保健教育 ○食育 ○安全教育の充実 ○防災教育 ○働き方改革

グリーンカーテン

グリーンアッププロジェクト

朝のあいさつ運動

地域行事への協力・協賛

例 交通安全教室

ふれあい祭り

区民運動会

よんきゅう縁プロジェクト小中一貫教育目標

「将来を拓き しなやかに生きる子どもの育成】

めざす子ども像

自ら進んで学習する子

自ら考え表現できる子

他者との関わりを大切にし、正しく判断・行動する子

学力向上 生活向上 教職員連携 英語教育

例 ふれあいコンサート ・教科としての英語

学校関係者評価の活用

昔遊び・読み聞かせ

茶道体験・米作り・ホタル

グリーンカーテン

エコレンジャー

グリーンアッププロジェクト

図書館運営・読書週間取組

交通巡回員・パトロール

子ども見守り隊

大人のマナーアップ検定

自転車点検・交通安全教室